

茶碗を投げれば綿で抱えよ

下手の長糸、上手の五寸

弓浜綾  
伝統的  
工芸品  
指定  
50周年  
記念

も  
つ  
と

GETTING TO KNOW

知りたい  
YUMIHAMAGASURI

弓浜綾

知れば知るほど、おもしろい

弓浜綾の世界を気軽に体感！

2025. 11.7 金 → 24 月・祝

9:30 → 17:00 最終入場 16:30

(体験ほか 10:00-15:00) 火曜日休館

鳥取県境港市花町81  
海とくらしの史料館

主催 | 鳥取県、もっと知りたい弓浜綾実行委員会

協力 | 米子市、境港市、鳥取県弓浜綾協同組合、弓浜綾保存会、境港市農業公社(伯州綿)、境港市文化振興財団、米子市立山陰歴史館、綾音工房、工房木棉、仲里心平

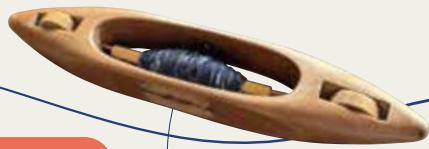
お問い合わせ | 海とくらしの史料館 Tel: 0859-44-2000 umikura.com



# もっと 知りたい 弓浜絣

きっともっと弓浜絣が好きになるイベント盛りだくさん!

弓浜絣【ゆみはまがすり】は、鳥取県の西部にある弓ヶ浜（米子市・境港市）で、江戸時代からつくられてきた木綿の布です。深い藍色に、白い模様が浮かびあがるのが特徴で、模様は花や動物、日常の道具など、身近なモチーフが多く描かれています。一枚一枚、糸を染めてから織る昔ながらの方法でつくられていて、とても手間ひまがかかります。その美しさと技を守るため、1975年に国の「伝統的工芸品」、1978年には鳥取県の「無形文化財」に指定されました。



## 絣サーキット ~綿から布になるまでを体験~

毎日開催

弓浜絣の制作工程を実際に体験できる6つのコーナーを順番にまわって、つくりかたに触れていただきます



## 弓浜絣製品の販売

土・日・祝のみ

職人たちが手間ひまかけてつくったこだわりの製品を販売。

出店:鳥取県弓浜絣協同組合、弓浜絣保存会、  
絣音工房、工房木棉

## 弓浜絣の展示

毎日開催

弓浜絣の楽しみ方や弓浜絣職人の紹介、故・嶋田悦子氏（元・鳥取県指定無形文化財保持者）が所蔵していた貴重な弓浜絣も公開します。



## 藍のお茶試飲

平日のみ

1日20名程度

弓浜絣の制作工程で糸を染める「藍」という植物の葉で作るお茶を試飲いただけます。



## 藍いおかし 販売

土・日・祝のみ

NiCO sweetsによる弓浜絣にちなんだ藍いおかしの販売。



## 藍染体験

11/15(土)要予約

①10:00~12:00 ②14:00~16:00 <各回3名>

「藍」でつくった染料で糸を染める体験です。小学生以上対象

申込方法:海とくらしの史料館へ電話でお申ください(11/7(金)9:30受付開始)

※お子様は要保護者同伴(保護者の方は参加人数に含まれません) ※汚れても良い服装でお越しください



## 桂文吾落語会

11/16(日)

①11:00~

②14:00~

落語家・六代目

桂文吾氏による弓浜絣の特徴があちこちに  
出てくる新作落語「恋の弓浜絣」の口演。



## 絣マルシェ

11/23(土)・24(日)

弓浜絣を使ったハンドメイド作品や地元飲食店が集合します。  
出店:販売2店舗、飲食3店舗



## 交通アクセス

JR境港駅から徒歩20分  
・米子鬼太郎空港から車で約15分  
・米子自動車道米子ICから約40分

